

**製品名:** アディポネクチンウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe21479

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:26kD;Observed MW:30kD

## 抗原情報

遺伝子名	ADIPOQ
別名	ADIPOQ;ACDC;ACRP30;APM1;GBP28;Adiponectin;30 kDa adipocyte complement-related protein;Adipocyte complement-related 30 kDa protein;ACRP30;Adipocyte;C1q and collagen domain-containing protein;Adipose most abundant gene transcript 1
遺伝子 ID	9370.0
SwissProt ID	Q15848
免疫原	ヒトアディポネクチンの合成ペプチド

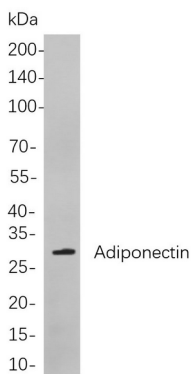
## 背景

細胞局在：分泌型。アディポネクチン、C1Q、コラーゲンドメイン含有遺伝子 (ADIPOQ) ヒト。この遺伝子は脂肪組織でのみ発現する。X型コラーゲン、VIII型コラーゲン、および補体因子C1qに類似したタンパク質をコードする。コードされているタンパク質は血漿中を循環し、代謝およびホルモンプロセスに関与する。この遺伝子の変異はアディポネクチン欠乏症と関連している。同じタンパク質をコードする複数の選択的スプライシングバリエーションが同定されている。[RefSeq 提供、2010年4月]

## 研究分野

-

## 画像データ



アディポネクチンウサギ mAb を用いたラット脂肪細胞溶解液のウェスタンブロット解析  
抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。